



令和7年度 学校だより 西之表市立安城小学校

あんじょう 11月号



Instagram



「ことだま」の力を信じて

校長 川田 隆太郎



「ことだま(言霊)」という言葉聞いたことがありますか。

日本には、昔から「言葉には不思議な力が宿っている」という考え方があります。私たちが何気なく口にする一言一言には、目には見えないけれど、人の心を動かす大きな力があるといわれています。優しい言葉をかけると、聞いた人の心も温かくなり、周りの空気も穏やかになります。反対に、冷たい言葉や乱暴な言葉は、相手を傷つけたり、心に影を落としたりしてしまふことがあります。そして、時には、たとえ冗談や何気ないひとことでも、それが本当のこのようになってしまふこともあります。これこそが「ことだま」の力です。



「校長先生もどうぞ！」に「ありがとう！」
～ 5・6年生調理実習「ご飯と味噌汁」～

たとえば、朝「おはよう！」と元気に声をかけられると、自然とこちらも笑顔になりますし、元気がわいてきます。ちょっとつまづいてしまった時に「大丈夫？」と声をかけてもらえると、気持ちが軽くなり、また前を向いて歩けるようになります。このように、言葉は私たちの毎日の生活の中で、とても大きな力をもっています。

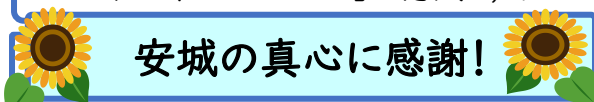
本校でも、子供たちは日々、たくさんの言葉を使いながら生活しています。教室で友達と話す時、休み時間に遊ぶ時、先生とやりとりする時・・・そのすべての場面で、言葉が人と人をつなぐ大切な役割を果たしています。「ありがとう」「ごめんなさい」「どうぞ」「いっしょにやろう」といったあたたかい言葉、いわゆる「**ふわふわ言葉**」は、小さな一歩でも、まわりを笑顔にする大きな力を秘めています。

一方で、ちょっとした言葉でも、相手を嫌な気持ちにさせてしまうことがあります。**自分は軽い気持ちで言っただつもりでも、相手にとっては深く傷つく「チクチク言葉」**になってしまうこともあるのです。だからこそ、言葉を大切にすることを子供たちに伝えていくことが、とても大切だと感じています。

学校では、「**思いやりのある言葉づかい**」を大事にした**取組**を続けています。たとえば、朝、立哨指導で出会ったとき、子供たちから笑顔で「校長先生、おはようございます」と元気よく声をかけてくれます。また、子供たち同士でも、自然と「〇〇さん、おはようございます」とあいさつを交わす姿が見られるようになりました。最初は少し恥ずかしそうにしていた子も、今では自分から元気に声をかけられるようになってきています。言葉が心をほぐし、人と人をつなげてくれる瞬間です。

ご家庭や地域でも、子供たちはたくさんの言葉を耳にしています。**家族からかけられる言葉や、地域の方々とのやりとりの中で交わされる言葉は、子供たちの心を大きく育てる栄養**となります。大人があたたかい言葉を使う姿を見せることは、何よりの教育です。

これからも、学校・家庭・地域が力を合わせ、「**ことばの力**」で**温かい人間関係を育てていきたい**と願っています。言葉は目に見えないけれど、たしかに人の心に届き、未来をつくる力になります。どうぞ皆様も、日々の生活の中で「ことだま」を意識し、あたたかい言葉の輪を広げていきましょう。



安城の真心に感謝!

「いちごの苗を畑に…」「安納芋を子供たちと先生たちに…」「でんぷん芋を紹介…」等々安城の校区の方々の真心に日々感謝です。いつも、本当にありがとうございます。



御来校ありがとうございました！『地域が育む「かごしまの教育」県民週間』

地域が育む「かごしまの教育」県民週間では、保護者、校区をはじめ、多くの方々に安城小学校の子供たちのがんばりを観ていただき、ありがとうございました。

4日(火)2校時の「石碑祭り」では、明治18年のカシミア号遭難により亡くなられた方へ黙祷を捧げた後、講師に西之表市立図書館館長の小山田一郎先生をお招きし、カシミア号遭難当時の様子や、その後のアメリカ合衆国との交流など、スライドを交えて、分かりやすく御講話いただきました。

3・4校時には保護者、校区の方々と「ふれあいグラウンドゴルフ」も実施し、県民週間の初日から盛りだくさんの活動内容でした。

5日(水)には、市立図書館の先生方の読み聞かせ「ふれあい読書」を実施したり、週間内に設定した各学級の道徳授業参観も実施したりと充実した1週間を過ごすことができました。

元気に学んだり活動したりしている子供たちの様子に、校区の方々からも「元気をもらった」という声をいただきました。地域あつての学校です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



石碑朗読(6年生)



小山田先生 講話



グラウンドゴルフ後の記念撮影



ふれあい読書

2年生 生活科 秋祭り『スーパー秋ランド』開催！

8日(土)の土曜授業日に、2年生が生活科の活動で「スーパー秋ランド」を実施しました。今年は1年生が不在のため、2年生たった2名と担任の先生3名で多くのおもちゃを制作し、“3名だからこそできる最高のおもてなし”をしてくれました。

2年生のみなさん、よくがんばりましたね。楽しい時間をありがとう！



『市小・中学校合同音楽祭』出場！

子供たちは、2学期に入ってから準備、練習に取り組んでできました。安城小、今年の曲目は、合奏「ロトのテーマ」と、合唱「嘲笑」でした。練習を重ねるごとに、楽器や歌声が1つにまとまっていき、今年も、心を動かす、体に響く演奏、歌声になりました。本番当日は、緊張しましたが、全員が、心を込めて精一杯表現することができました。会場からも大きな拍手をいただき、大満足の音楽祭になりました。児童の皆さん、感動をありがとう！【右の二次元コードは、本番前日の最後の練習動画です。】



☆ 食育支援活動『落花生どうぶづくり』実施 ☆

19日(水)に、食育支援活動として、3年生から6年生までの児童がクラブ活動で「落花生どうぶ」づくりに取り組みました。〇〇小の〇〇先生が講師として指導してくださいました。落花生の風味ただようとうふを、甘いタレで！種子島のよさを口で味わった、有意義な時間となりました。〇〇先生ありがとうございました。



☆ 生活科・社会科見学 ☆

今年は、21日(金)に、Aコープ中種子店で買い物体験と、種子島宇宙センター見学に行っていました。

慌ただしい行事が続いた2学期の中で、校外でゆっくり楽しく、学びのある時間を過ごすことができました。



【12月の主な行事予定】



- 1～10日 校内人権旬間
- 2日(火) 教育相談
- 3日(水) 芸術鑑賞会【いろどりコンサート】
校内持久走大会・学級 PTA
学校保健委員会・教育相談
- 4日(木) 人材育成講演会(5・6年)
- 9日(火) 集合学習(低学年)
- 11日(木) 集合学習(中学年)
校区青少年育成協議会
- 12日(金) えぞかばきい&おじい読み聞かせ
- 13日(土) 土曜授業・人権集会・集団下校
- 17日(水) 学校評議員会・学校関係者評価委員会
- 21日(日) カシミア門松づくり・もちつき
- 24日(水) 終業式・集団下校
- 25日(木) 冬季休業(～1/7)